



ART
FESTIVALS

令和6年度
木の実幼稚園

造形展

2025.2.14-15



木の実のプロジェクト型保育について

ご承知の通り、本園ではイタリアのレッチョ・エミリア市の幼児教育理念に共鳴し、「プロジェクト・アプローチ（プロジェクト型保育）」という名前で実践されている教育を、現在 3 歳以上の全てのクラスで行っております。

プロジェクト・アプローチ（プロジェクト型保育）は、1）何より子供が中心となって教師とどんなことも話し合い保育を進めていくこと。2）子供の興味、関心に基づいたトピックに基づいて、様々な遊びと活動を関連づけたカリキュラムを作る事がその大きな特徴で、遊びや活動の経験内容とそのつながりを重視するカリキュラムです。

活動や遊びを一方向的にさせるだけのカリキュラムではなく、子供たちが示す興味や疑問、問いかけを「トピック」（話題）にして、教師がそれらをまとめて「テーマ」を設け、そこから色々な活動が子どもとの話し合いの中で展開されていく、「探求型のカリキュラム」とも言えます。

そのトピックやテーマ、活動が展開されていく流れをまとめたものが、この冊子の各クラスの内容紹介の末尾に付けられている「トピック・ウェブ」＝「話題の繋がり」～気づき、関心、話題の広がりや繋がりを網の目のように図示したものです。

今回の造形展でも、このプロジェクト型保育の中で子供と保育者が一緒に考え、様々なものを活用して色や形で遊び、表現する「活動・探求の過程」を年間通して展示しております。

～「トピック・ウェブ」の見方～

☆プロジェクト型保育では、子供たちが日々の遊びや生活の中で気づいたり、驚いたり、関心を持ったことが**保育のきっかけ（破線で表示）**になります。このきっかけがその後の保育が展開される大切なきっかけになります。やがて、その中から色々な話題や活動をまとめる「**テーマ**」が生まれてきます。

トピック・ウェブでは、**遊びのきっかけ＝興味・関心・気づき**が  と図示され、

そこから生まれた**テーマ**が  と図示されています。

さらに、これらから広がった**トピック（話題）**が  と図示されます。

そして、この**話題から生まれた造形遊びや活動**が  と図示されています。

私たちの思い ～プロセス・子どもの経験を大切にしたい～

木の実幼稚園の造形展では、この**1年の子供の気づきや興味や関心の変化、保育者や友達と話し合い、語り合っ**て生まれた様々な遊びの広がりの中で、**造形活動がどのようにして生まれてきたか**を見ていただく内容になっています。

その為、1、2学期の作品は、一つの活動のテーマごとに全員の作品が展示されているわけではありません。テーマごとに何点かの作品が選ばれて展示され、また作品として残っていない粘土や立体作品は写真やドキュメンテーションとして展示する場合があります。(当然作品の点数は不公平の無いように、担任が慎重に選択します。)

展示の何割かは3学期の作品になりますが、これも全ての子供が同じ画材、同じテーマで活動した作品がある場合だけではなく、クラスによってはクラスの中で子供たちがしてみたい活動やテーマ、画材、材料を選び、いろいろな表現や作品が、活動のグループごとに展示されていることもあります。また、クラス通信でお知らせしたものと異なるものが、子どもたちの中で広がり、この1月から2月になって新たに取り組んだ活動もあります。

私たちは何より個々の作品の出来不出来を大人目線で見るとは無く、その子、その子の思い〔夢、空想、興味、驚きや発見・・・〕と表現の面白さ、多様性、幼児らしい発想と工夫をその色や形、お話から感じて、共に喜んでいただきたいと願っています。

そして自分の子供の作品だけ見て帰るというのではなく、クラス全体がどのように動いてきたのか、どんな遊びや経験、生活をしてきたのか、各担任がどんな思いや願いをもって保育を進めてきたのかを、作品に付された子どものお話の記録、またドキュメンテーション(保育の記録)もよく読んで、保育のプロセス・過程を大切に感じていただきたいと思っています。

子ども達が生み出したもの・作品を見る時は・・・

- 1、 **自分の子どもの作品だけではなく、興味をもった作品や遊びは、じっくりと見て、感じ、いろいろと考えてみてください。「早見・飛ばし見」では、何も心に届きません。**
- 2、 **色づくりや面白い形を作って遊んだ作品は、「造形遊び」と言います。何を表しているかよりも、その色や形の良さをよく見て、感じて、楽しんでください。**
- 3、 **それらしい形が描けているものだけが良いではありません。それらしい形でなくても、その子、その子の工夫や思い、お話があります。それをしっかり受け止めましょう。**
- 4、 **他の子どもと比較するのではなく、その子、その子が以前と比べてどう変化したのか、その育ちをよく見てあげてください。「比較」よりも、「あるがまま」を受け止めましょう。**
- 5、 **「上手・下手」だけで判断しない。その子の工夫を理解・共感して、お話をよく聞いてあげましょう。そして一緒に面白がれれば、みんなが幸せです。**

こんな姿勢で、ゆっくり、じっくりと子供たちの表現の世界を楽しんでいただければ幸いです。

年中

星組のお部屋

担任：上野 絢子



プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト① オオカミ

活動①/4月 全体活動

「クレヨンやペンでオオカミさんを描きました」

活動②/5月 全体活動

「自然物で叩き染めをしました」

活動③/7月 全体活動

「紙を折ってお家を作りました」

活動④/9月 全体活動

「グループの友達と道を描いて遊びました」

活動⑤/10月 全体活動

「いろいろな形を見立てて遊びました」

プロジェクト② 虫

活動⑥/4月 全体活動

「クレヨンでテントウムシのなみちゃんを描きました」

活動⑦/5月 全体活動

「シールと紙を組み合わせて見立て遊びをしました」

活動⑧/9月 全体活動

「絵具で虫を描いて遊びました」

活動⑨/10月 全体活動

「どんな芽が伸びるのか想像して描きました」

活動⑩/11月 コーナー・全体活動

「集めた葉っぱでお鍋作りをしました」

活動⑪/1月 全体活動

「コンテパステルで色作りをしました」

活動⑫/12月 全体活動

「空の世界を想像してクレヨンで描きました」

活動⑬/1月 全体活動

「大きな紙に絵具で鳥を描きました」

活動⑭/1月 全体活動

「毛糸でカラスの友達を作りました」

活動⑮/1月 全体活動

「グリセリンソープで宝石を作りました」

活動⑯/2月 全体活動

「いろいろなものに魔法の羽を付けて空を飛ぶものに変身させて遊びました」

日々の生活の中で 生まれる色・形の造形遊び

1月/「紙をいろいろな形に切り開いて遊びました」

1月/「グループの友達と色集めをしました」

2月/「土粘土を使って遊びました」

「コーナー活動・鳥たちの遊び場を作りました」

「コーナー活動・毛糸をぐるぐる巻いて遊びました」

4月当初、新しい環境に緊張している子ども達に何気なく読んだ絵本『おおかみだあ!』。ドキドキワクワクしながら読んでいくうちに、子ども達は「オオカミさんが星組に来たら…」と想像し、友達と同じ話題で繋がる面白さを感じているようでした。「オオカミさんのために」と考えたこと、試したことから、また新たな発見が生まれ、遊びが広がっていきました。また、外遊びで見つけた虫との出会いをきっかけに気になったことについて考えたり調べたりして、現実の世界とファンタジーの世界を行ったり来たりしながら遊んできた子ども達。プロジェクト活動をする上で大切にしている会話の時間では、自分の思いを伝えることを喜び、次第に自分とは違う意見にも耳を傾け、それを面白がる様子も見られるようになっていきました。そんな子ども達の姿に豊かな心の成長を感じます。子ども達の「なんでだろう?」「どうなるんだろう?」というワクワクした思いから広がった遊びの形、その過程をドキュメンテーションと共に展示しておりますので、どうぞお楽しみください。

プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト② オリンピックプロジェクト① 歯

活動①/5月 全体活動

「色々な形をワリで貼りました」

活動②/5月 全体活動

「昆虫になっちゃおう」

活動③/6月 全体活動

「望遠鏡を作りました～サメちゃんに会いに行こう～」

活動④/6月 全体活動

「綿棒を骨に見立てて遊びました」

活動⑤/7月 全体活動

「海の自然物を並べて遊びました」

活動⑥/7月 全体活動

「船を作りました」

活動⑦/9月 全体活動

「生痕化石を作りました」

活動⑧/9月 全体活動

「どんな花火があがるかなあ？」

活動⑨/9月 全体活動

「オリジナルのピクトグラムを作りました」

活動⑩/10月 全体活動

「マークを描きました」

活動⑪/10月 コーナー活動

「塔を作りました」

活動⑫/11月 全体活動

「ちぎってぺたぺた(国旗作り)」

活動⑬/11月 全体活動

「こんなお家があったらいいな を描きました」

活動⑭/12月 全体活動

「雲ちゃんが何をしているのかを描きました」

活動⑮/12月 全体活動

「空飛ぶ絨毯を作って遊びました」

活動⑯/1月 全体活動

「自分だけの惑星を作りました」

活動⑰/1月 全体活動

「ぼく・わたし〇〇星人」

活動⑱/1月 全体活動

「卵からどんな生き物が生まれてきたのかを想像して描きました」

活動⑲/1月 全体活動

「模様を描きました」

活動⑳/2月 全体活動

「雪組 森のキャンプ場を作りました」

日々の生活の中で 生まれる色・形の 造形遊び

4月「お花を描きました」

5月「色の雨を垂らして遊びました」

6月「色イロイロできた」

11月「クリップを繋げて遊びました」

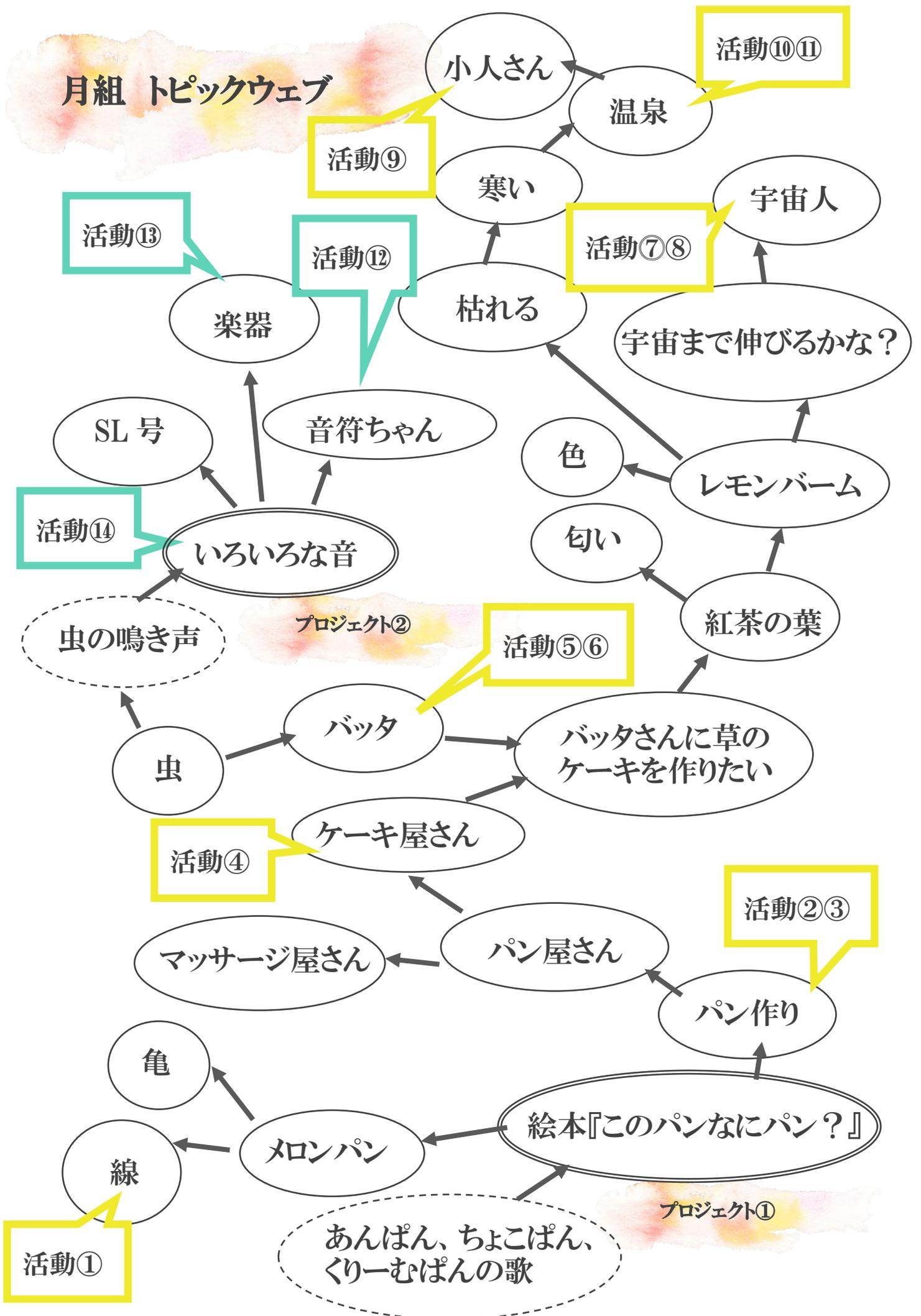
12月「音符ちゃんが楽しくなる楽譜を作りました」

1月「ホッチキスを使って遊びました」

2月「雪の結晶を作りました」

雪組では、芝生で歯のようなものを発見しました。図鑑で調べてみると歯の持ち主はサメであることが判明！その歯を落としたサメを『さっちゃん』と名付け、そこから会話や遊びが広がりました。望遠鏡を作って大和川へさっちゃんに会いに行ったり、さっちゃんにお手紙を描いたり、さっちゃんの劇をしてみたり…。2学期は、オリンピックで船の競技があったことをきっかけにオリンピックから、花火、世界、宇宙…と、プロジェクトが広がりました。空飛ぶ絨毯を作って空の旅をしてみたり、焚き火をしてみたり…。「やってみたい！」と、様々なことに取り組んできました。みんなで話し合ったり、自発的に考えたりする中で、時には首を傾げながら自分たちで試し、面白がっている姿もあり、思い切り遊んできました。その時の子ども達の目の輝き、いきいきとした表情からは楽しい！が溢れていました。実体験、ファンタジーの世界、遊びや出会いの中で試すこと、考えること、想像してみることが増え、心を踊らせていた子ども達。たくさんの遊びの経験が、全て学びに繋がっているなど感じています。一人一人がじっくり集中し、楽しむ姿を想像しながら、ご覧になって頂けたらと思います。また、子ども達の遊びの様子もドキュメンテーションで展示してありますので、そちらもご覧になりながら、一つ一つの作品に詰まった思いや表現をじっくりとご覧になり、造形の世界をお楽しみください♪

月組 トピックウェブ



年中

花組のお部屋

担任：原口 久代

☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎・000・☎

プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト① くもりちゃん

活動①②④/4～5月

「『くもりちゃん』の巣を作って遊びました」

活動③/5月

「『くもりちゃん』の絵を描きました」

活動⑤/5月

「『くもりちゃん』を作って遊びました」

活動⑥/6月

「シールで虫を作って遊びました」

活動⑦/7月

「絵の具で虫を描きました」

プロジェクト② 回るもの・転がるもの

活動⑧/6月

「『マグマグ』を作って遊びました」

活動⑨/7月

「スタンプングをして遊びました」

活動⑩/10月

「シールで自分の顔を作って遊びました」

活動⑪/10月

「『赤玉ちゃん』の絵を描きました」

活動⑫/10月

「定規を使って『赤玉ちゃん』のお家を描きました」

活動⑬/2月

「『赤玉ちゃん』のお家を作って遊びました」

活動⑭⑮⑯/10～11月

「タイヤを作って遊びました」

プロジェクト③ 野菜の切れ端

活動⑰⑱⑲/11～1月

「野菜の切れ端が伸びたら…とイメージを膨らませて遊びました」

活動⑳/1月

「いろいろな豆を並べて遊びました」

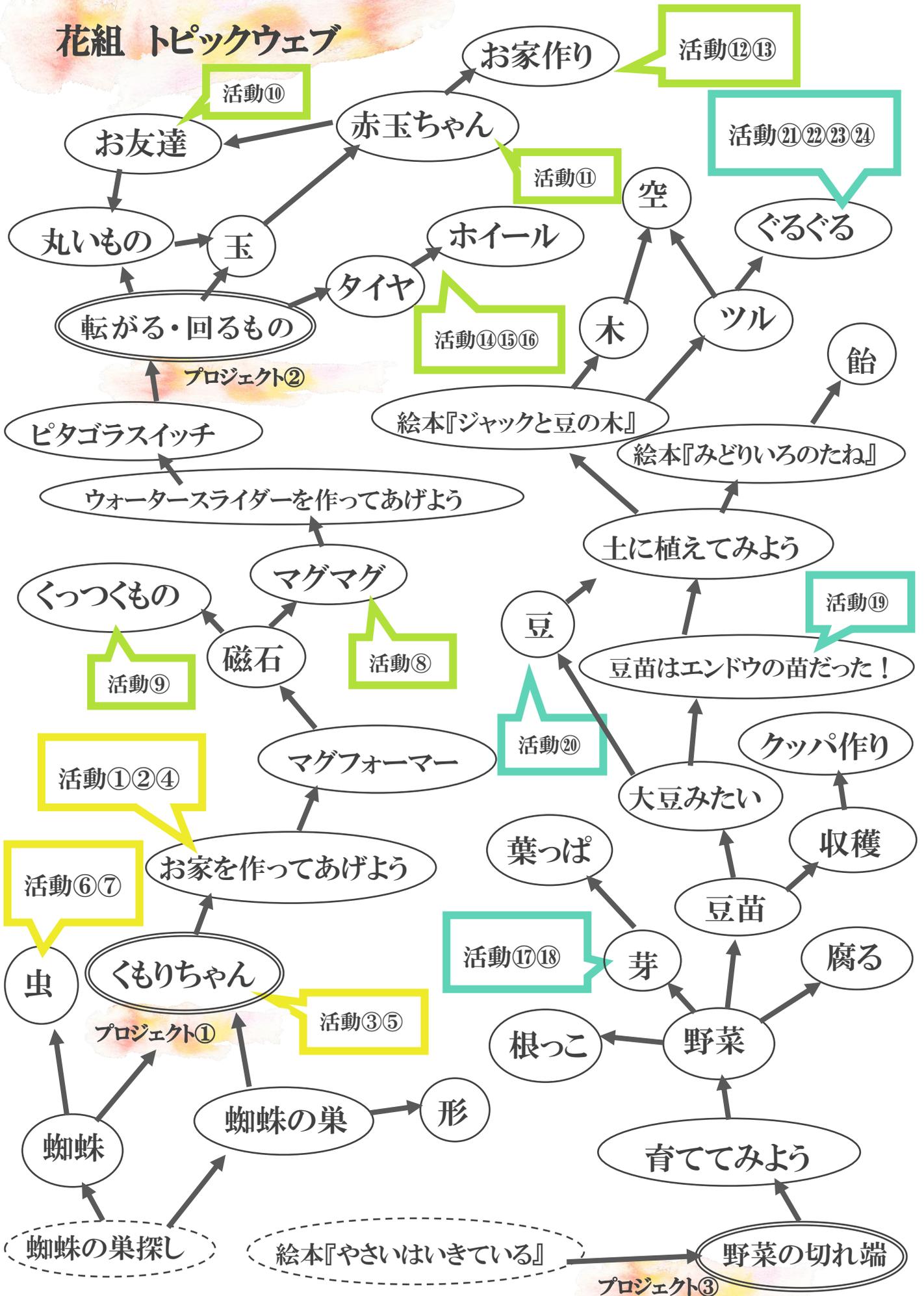
活動㉑㉒㉓㉔/1～2月

「ぐるぐるして遊びました」

※全ての活動は全体活動です。

やってきました！造形展！『くもりちゃん』『マグマグ』『赤玉ちゃん』…と花組でいろんなキャラクターが生まれ、特に『赤玉ちゃん』のことはみんな大好きで今でも一緒に遊び、いろんなお話の中で登場するほどです。また、この1年、様々な絵本との出会いが、子ども達の想像力を豊かにし、遊びのきっかけとなってきました。「なんでだろう？」「どうなるかな？」と、やってみたいことや気になることが次々に湧き上がってくる花組さん。そんな思いを「どうする？」と話し合い、沢山遊んできました。遊びの中で何度も触れたり、考えたりする中でモノ、そして虫や野菜などの生きているものを大切に思う気持ちがそれぞれのプロジェクト活動を通じて育ってきたことを感じ、嬉しく思います。子ども達の一年間のワクワク(湧く感)をプロジェクトごとに展示しています。どうぞじっくりとご覧ください。

花組 トピックウェブ





プロジェクト活動の展開と造形遊び

プロジェクト① 虫

活動①/5月「葉っぱの穴が何故開いたのかイメージして描きました」

活動②/6月「葉っぱを観察して、スケッチしました」

活動③/6月「コーヒーフィルターに色染めをして模様を作りました」

活動④/6月「虫のお友達を描きました」

活動⑤/6月「粘土で虫を作りました」

活動⑥/7月「絵の具で虫のお話を描きました」

活動⑦/7月「こんな羽ほしいを描きました」

活動⑧/10月「ボンドと絵の具で模様を作りました」

プロジェクト② 空

活動⑨/10月「シールや素材で花火を作りました」

活動⑩/11月「雲ちゃんに色を付けて遊びました」

活動⑪/11月「空へ行くための乗り物を描きました」

活動⑫/1月「絵の具でタワーを描きました」

活動⑬/1月「クレヨンで宇宙人を描きました」

活動⑭/1月「粘土で宇宙人のご飯を作りました」

活動⑮/1月「紙を切り貼りして空の地図を作りました」

活動⑯/1月「ロール芯で望遠鏡を作りました」

※全ての活動は全体活動です。

日々の生活の中で生まれる色・形の造形遊び

5月/「色々な形の画用紙を自由に見立てて遊びをしました」

12月/「紙を切り貼りして面白い顔を作りました」

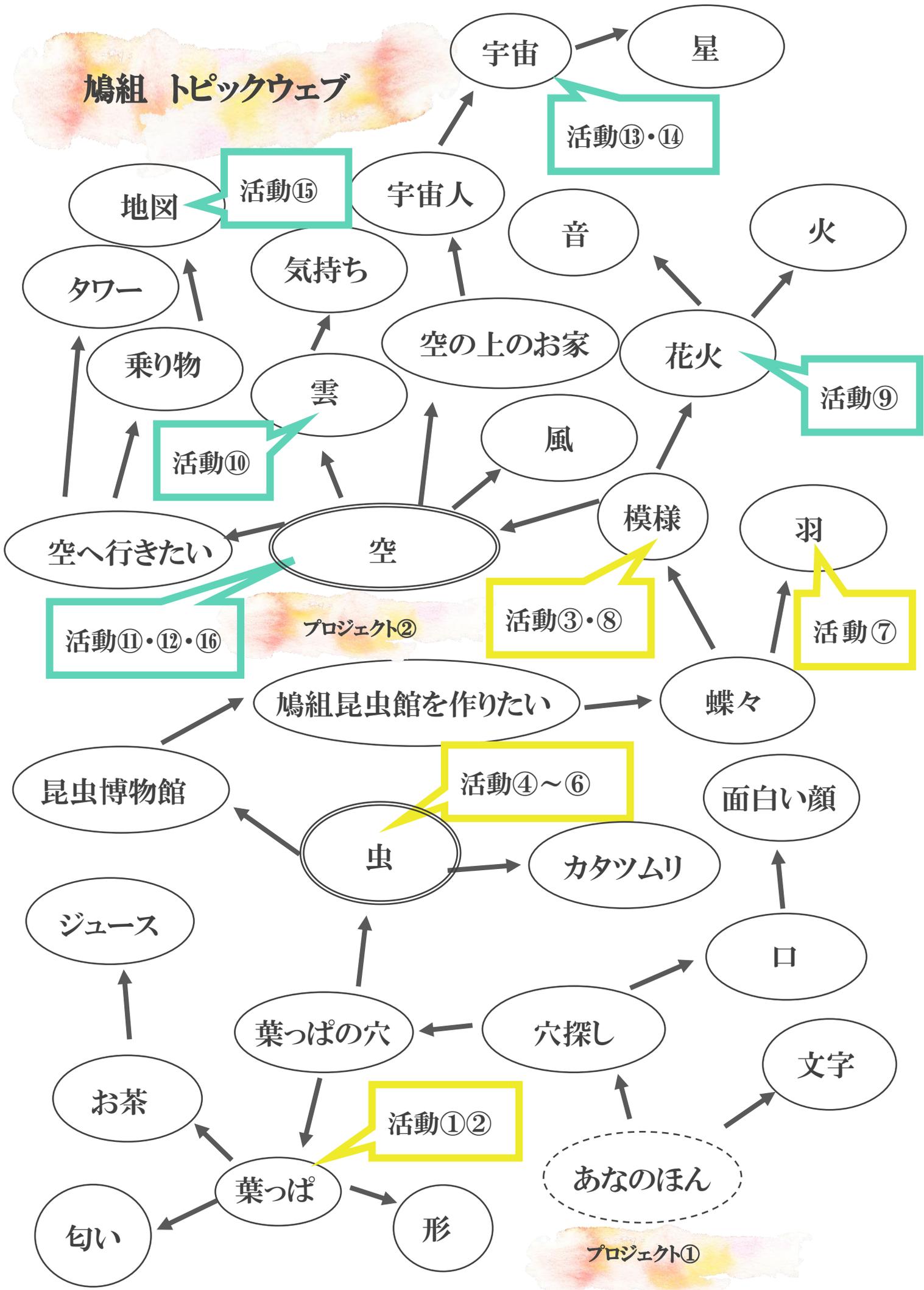
1月/「葉っぱちゃんを探しました」

1月/「紙を切り開きして虫を作りました」

2月/「自然物を並べて遊びました」

鳩組では、この1年間「どうして？」などの疑問の気持ちを大切にしてきました。4月の頃からお話が大好きで会話の時間になると驚くほど集中して様々な思いが飛び交い、考えたりお友達と相談したりする姿がありました。そこから造形遊びが展開されることも多くありました。ある日、帰りの会で読んだ本『デザインあ あなのほん』をきっかけに穴探しが始まりました。「こんなところにも！」と様々な穴があり、その中でも葉っぱの穴を見つけた子どもたちは「なんで開いたのかな？」と疑問に感じ、会話をすると「あ！虫さんが食べたんや！」と虫の仕業だと感じました。そこから虫への興味が広がり、遊びが展開されてきました。そして模様、お空、宇宙へと話が広がっていきました。年中さんになって少しずつお友達と一緒に遊ぶことが大好きになりグループ活動では「ここにこうしてもいいかな？」「こんな感じにするのはどうかな？」などとお友達と相談しながら遊ぶ姿があり、出来上がった作品はお互いの思いが混ざり合い素敵な世界が広がっていました。1学期から3学期までの面白いみんなの世界を子どもたちと一緒に会話をしながらご覧になっていただけると嬉しいです(^_^)

鳩組 トピックウェブ



宇宙

星

活動⑬・⑭

活動⑮

宇宙人

音

火

タワー

気持ち

空の上のお家

花火

活動⑨

乗り物

雲

風

活動⑩

模様

羽

空へ行きたい

空

活動③・⑧

活動⑦

活動⑪・⑫・⑯

プロジェクト②

鳩組昆虫館を作りたい

蝶々

活動④～⑥

昆虫博物館

虫

カタツムリ

面白い顔

ジュース

口

葉っぱの穴

穴探し

文字

お茶

活動①②

あなのほん

葉っぱ

形

匂い

プロジェクト①